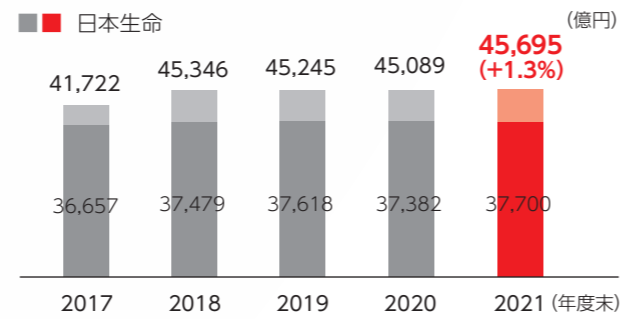


業績ハイライト(財務)

保有年換算保険料 [2021年度末]

(国内計) **4兆5,695億円**
(単体) 3兆7,700億円

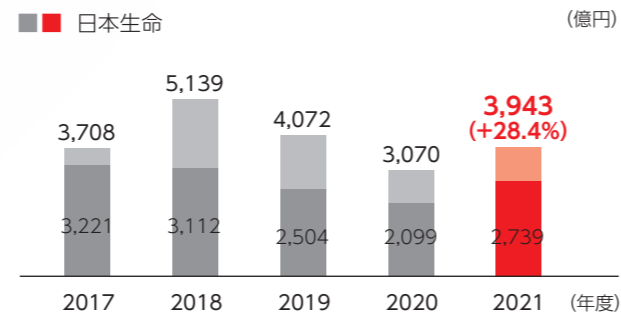
年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。



新契約年換算保険料 [2021年度]

(国内計) **3,943億円**
(単体) 2,739億円

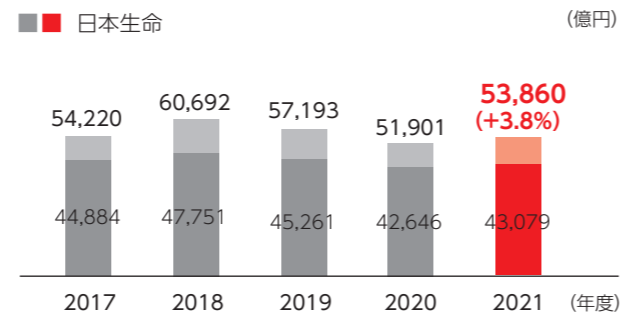
新契約年換算保険料は、新契約に転換による純増加を加えた金額です。



保険料等収入 [2021年度]

(連結) **5兆3,860億円**
(単体) 4兆3,079億円

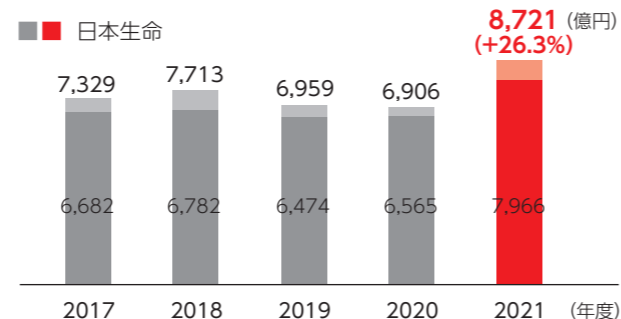
保険料等収入は、ご契約者から払い込まれた保険料に再保険収入を加えた金額です。



基礎利益 [2021年度]

(グループ) **8,721億円**
(単体) 7,966億円

保険料収入や保険金支払・事業費等の保険関係収支と、利息及び配当金等収入等の運用関係収支からなる、生命保険会社の基礎的なフロー収益を表す指標です。

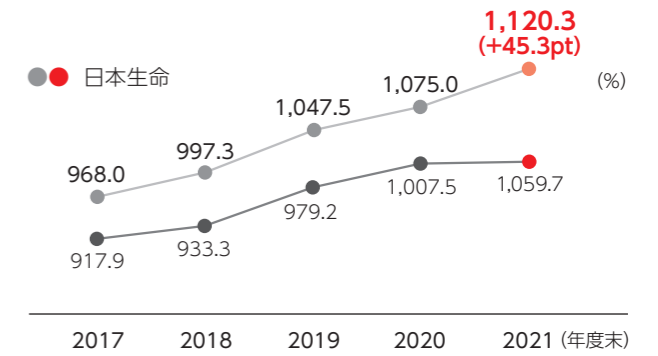


(注) 基礎利益(グループ)は、日本生命、大樹生命、ニッセイ・ウェルス生命、はなさく生命の基礎利益、海外生命保険子会社・関連会社および国内外のアセットマネジメント事業子会社・関連会社の税引前純利益に、持分比率、金利変動要因の除外、一部の内部取引調整等を行い算出しています。なお、当年度からグループ基礎利益の金利変動要因の除外方法を見直しています。これに伴い、2019、2020年度の数値についても、見直し後の方法にて算出しています。

ソルベンシー・マージン比率 [2021年度末]

(連結) **1,120.3%**
(単体) 1,059.7%

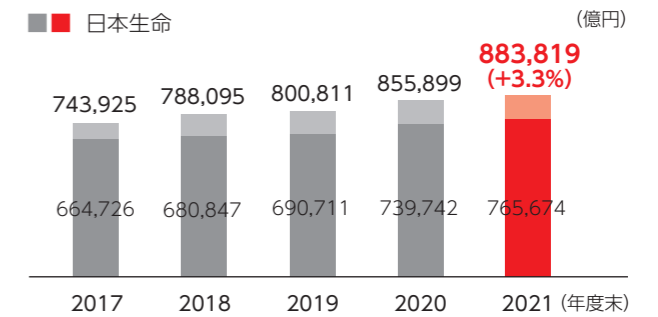
大規模な自然災害等、通常予測できる範囲を超える諸リスクの合計額に対する、支払余力を示すもので、保険会社の健全性を表す指標です。



総資産 [2021年度末]

(連結) **88兆3,819億円**
(単体) 76兆5,674億円

総資産は、ご契約者から払い込まれた保険料等を基にしており、会社の規模を表す指標となっています。

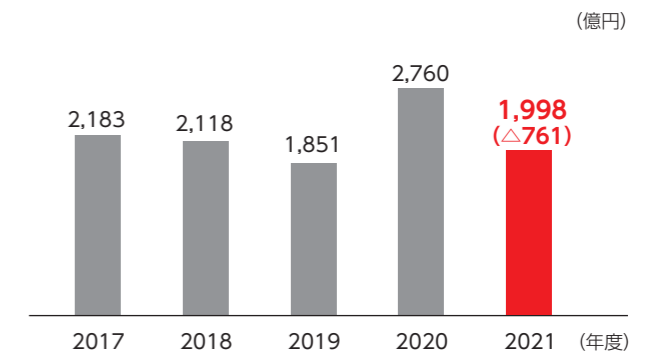


ご契約者配当 [2021年度]

配当準備金繰入額 (単体) **1,998億円**

配当準備金はご契約者への配当を行うために積み立てられる準備金です。

※「ご契約者配当」の詳細につきましては、P98をご覧ください。



格付け

2022年7月1日時点(単体)

格付投資情報センター(R&I) (保険金支払能力)	日本格付研究所(JCR) (保険金支払能力格付)	S&Pグローバル(S&P) (保険財務力格付け)	ムーディーズ(Moody's) (保険財務格付)
AA	AA+	A+	A1

格付けとは、第三者である格付会社が、保険会社の保険金を支払う能力等に対する確実性を評価したものです(保険金支払等について保証を行うものではありません)。

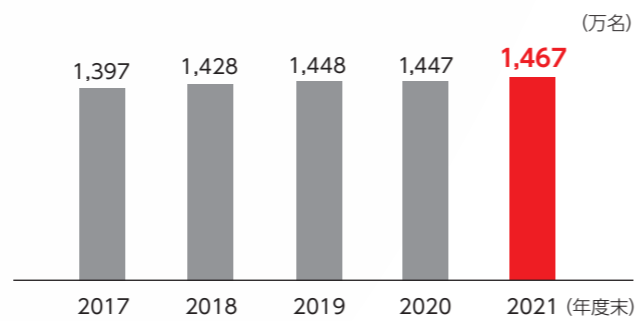
業績ハイライト(非財務)

お客様数 [2021年度末]

(グループ) **1,467** 万名

お客様数(被保険者数等)とは、主に個人保険・個人年金保険等にご加入いただいた被保険者、および満期保険金等を据え置いたお客様数と、当社を通じて、あいおいニッセイ同和損害保険等の契約にご加入いただいたお客様数です。

※2019年度以降、損害保険のご契約にのみ加入されているお客様の算入基準を見直ししており、2018年度末以前についても見直し後の数値を記載しています。

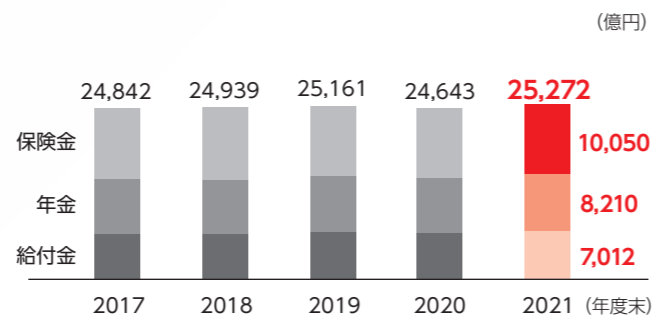


保険金・年金・給付金支払額 [2021年度末]

(単体) **2兆5,272** 億円

2021年度にお支払いした保険金・年金・給付金(個人・法人の合計)は、2兆5,272億円となりました。

今後も、迅速かつ確実なお支払いに努めてまいります。



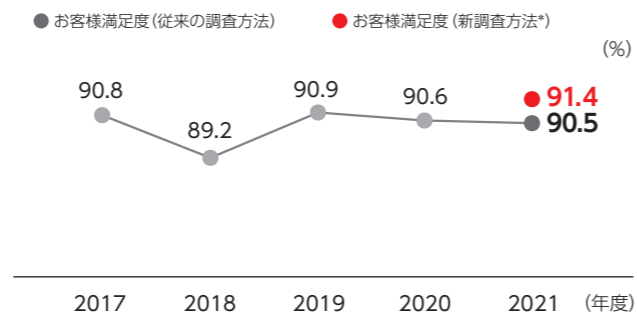
お客様満足度 [2021年度]

■「満足」「やや満足」の合計

(単体) **91.4** %

ご契約者を対象に1年に1度アンケートを実施し、お客様の視点から当社の取り組みを評価いただくことで、商品やサービスの改善に役立てています。

※2021年度から、従来の郵送調査に加え、Web調査を実施しています。調査対象のお客様についても過年度より拡大しています。



CO₂排出量 [2021年度]

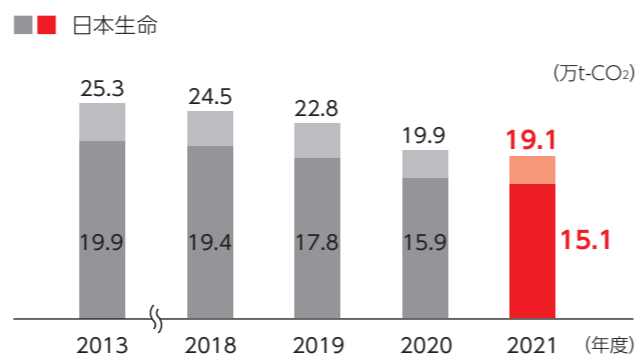
(単体) 15.1 万t-CO₂

(グループ) **19.1** 万t-CO₂

脱炭素社会の実現に向け、事業活動領域において、日本生命グループは、2030年度に51%以上削減、2050年度にネットゼロとするCO₂排出量削減目標を設定しています(基準年は2013年度)。

今後も、さまざまなCO₂削減取り組みを推進してまいります。

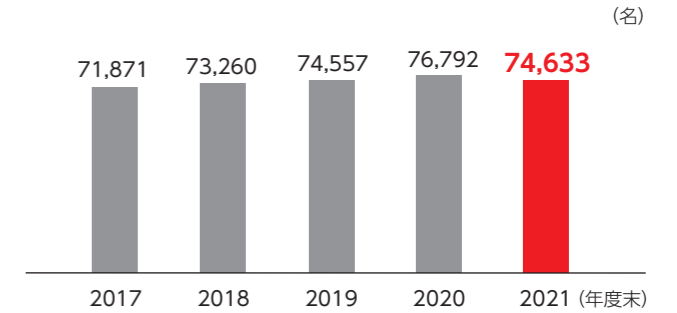
※自社排出(スコープ1・2)およびサプライチェーンにおける排出(スコープ3)の合計値。2016年度以前は遡及してデータを算出。



従業員数 [2021年度末]

(単体) **74,633** 名

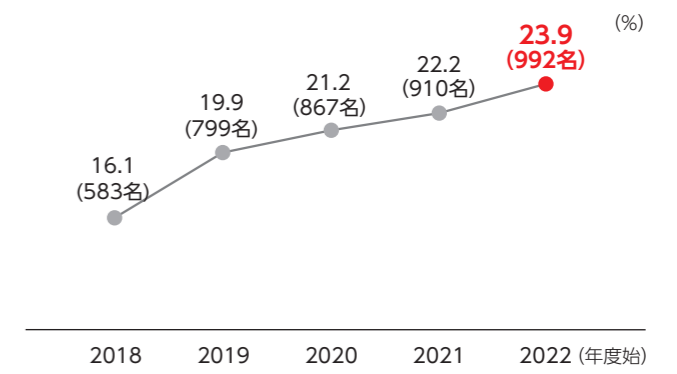
当事業を支える従業員数は着実に増加しており、今後も全従業員が一体となって、安定的で高度なお客サービス維持・拡大に努めていきます。



女性管理職比率 [2022年度始]

(単体) **23.9** %

女性が約9割である当社において、女性活躍推進は企業の持続的成長を支える経営戦略の一つとして位置付けられています。現在、23.9%(992名)の女性管理職が幅広い領域で活躍しています。また、女性部長相当職比率は7.1%(27名)であり、女性のさらなる経営参画を推進しています。

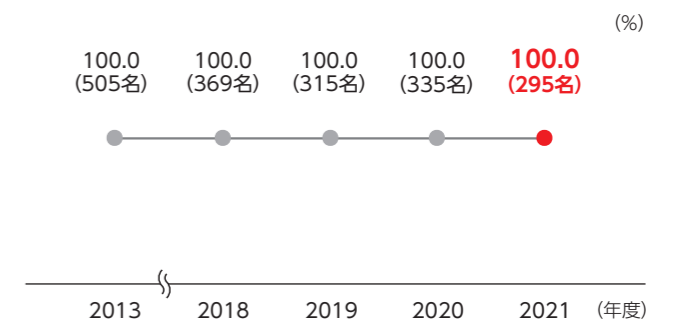


男性育児休業取得率 [2021年度]

(単体) 9年連続 **100** %

2013年度から100%を全社目標に掲げ取り組んでおり、9年連続で達成しました。取得者は約2,100名となり、これは当社男性職員数の約30%に相当します。また、2021年度からさらなる男女双方の働き方の理解やライフサポート促進の観点から「男性育休+α」100%*運営を開始しています。

*男性育児休業の取得に加え、「①産後8週間以内の取得、②取得日数連続10日以上、③早帰りや在宅勤務を活用した育児参画デーの設定」のいずれかを実施しています。



イニシアティブへの参画

当社は、生命保険会社としての社会的責任を果たし、安心・安全で持続可能な社会づくりに寄与していくため、以下のような国内外のイニシアティブに署名・賛同しています。

また、ESG投融資関連の代表的なイニシアティブであるPRIやNZAOAでは、当社の役員が主要ポストに就任しています。



※当社が参画するイニシアティブについては、ニッセイホームページにてご覧いただけます。
URL: <https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/initiative>